

村山柗さん(環境科学専攻・博士前期課程 1 年)が日本生態学会大会においてポスター賞優秀賞を受賞しました。

令和 7 年 3 月 15 日から 3 月 18 日にかけて札幌コンベンションセンターにて開催された日本生態学会大会(ESJ72)において、自然科学研究科環境科学専攻自然システム科学コース・博士前期課程 1 年の村山柗さんがポスター賞優秀賞を受賞しました。

村山さんは、「植物間コミュニケーションの代償：ストレス下での抵抗性向上と成長抑制」と題するポスター発表を行い、植物が傷害を受けた際に放出する揮発性有機化合物 (VOC) による情報伝達が、周囲の植物の防御応答を誘導する一方で、成長に与えるコストも存在することを、トウモロコシを用いた圃場実験で実証しました。本研究は、植物間コミュニケーションの生理的・生態的意義を明らかにするもので、今後の生態系機能の理解や持続可能な農業技術への応用が期待されます。

指導教員：自然科学系（理学部） 石崎智美 准教授

関連学会や研究内容 URL

日本生態学会

<https://www.esj.ne.jp/esj/index.html>

大会賞受賞者一覧

<https://www.esj.ne.jp/esj/award/poster/list.html>

発表要旨

<https://esj.ne.jp/meeting/abst/72/P3-150.html>

